



二俣川小だより



10月号

横浜市立二俣川小学校 平成27年9月30日
発行責任者 校長 野田 こずえ

自尊感情

野田 こずえ

銀杏並木を歩いていて懐かしい秋の香りを感じ、ふと足元に目をやると、色づいた銀杏が秋本番を教えるように転がっていました。先日の台風で校内に落ちたいがぐりは、まだ白っぽく薄っぺらい実を抱いて固く閉じていたのに、今、足元には、ふっくらとふくらんだ茶色いつやも見事な栗が誇らしげに転がっています。少しずつ、確実に秋が深まっているのだと、改めて私たちを取り巻く自然の素晴らしい営みを感じます。このところ、いろいろな公園に出かけている1年生は、どんな秋を見つけてくるのでしょうか。

さて、二俣川小学校の10月は、とても充実した月になりそうです。先週末からの5年生に続いて、今週末からは4年生が、そして、下旬には個別支援学級が宿泊体験学習に出かけます。出かける地域について調べたり体験活動の準備をしたり、キャンプファイヤーやキャンドルファイヤーの練習をしたりと、学校には、子どもたちの活気ある笑顔が溢れています。「学校をひらく！」週間初日の10月17日の土曜参観には、4年生以上が参加する初めての「二小音楽会」を開催します。各学年、特別合唱クラブ、特別和太鼓クラブでは、仲間と心をひとつにして自分たちの音をつくりあげようと、練習を重ねています。6年生の市体育大会や球技大会に向けての朝練習も熱を帯びています。先日の代表委員会では、10月26日から始まる読書週間についての話し合いも行われました。図書委員会から提案された「読書の木」や「読書ゆうびん」の取り組みのほか、「おすすめの本を紹介し合おう。」「めざせ、クラスで150さつ。』と、全学級から持ち寄った取り組みや目標にも熱い思いが感じられます。どの取り組みにおいても、子どもたちが主体的に活動し、「頑張ってやり遂げられた。」という達成感、「わたしたちって、結構やるじゃん。」という自尊感情を味わってほしいと願っています。

先日、初任の頃からお世話になった元校長先生の講演で、大阪教育大学 園田雅春先生の「ビタミンJ」についての話を紹介していただきました。「J」は「JISON(自尊)」です。自尊感情は、自分自身でつくり出すことは難しく、周りから育ててもらいものだそうです。つまり、誰かにほめられたり認められたりすることで、「自分にはいいところがある。」という自尊感情をもてるようになるのです。(他人からは認められず、「自分はすごい。」)と思い込んでいるものは自尊感情とは少し違い「ゆがんだ自己愛」につながるそうなので、要注意ですね。)自分自身で作れず外部からの補給が必要という類似点から、自尊感情の素を「ビタミンJ」と呼ぶのだそうです。園田先生は、その著作の中で、自尊感情は学校教育だけではぐくめるものではなく、地域や家庭を含めたあらゆる場と機会を通じて養われるものであると述べられています。わたしは、これを読んで、子どもたちに「ビタミンJ」を補給できるのは周りの大人に限らないのではないかと気づきました。子どもたちだって、自分の自尊感情を育てる「ビタミンJ」を作ることはできなくても、友達に与えることはできると思うのです。なんでもほめればいいというわけではありません。友達の良いところや頑張りをしっかりと見つける目を持ち、認める心を持ち、「頑張ったね。」「すごいね。」「あなたがいてくれてよかった。」そんな言葉をたくさん交わすことで、子どもたちは互いに「ビタミンJ」を補給し合い、育ち合うことができるのではないのでしょうか。残念なことに、市や国の学力・学習状況調査Zに表れる二俣川小学校児童の自尊感情(「自分にはよいところがあると思いますか。』という質問に「そう思う」「どちらかというと思う」と答えた割合)は、横浜市の平均に比べて10ポイント以上も低く、昨年度末の学校評価、教育活動改善の大きなテーマとなりました。先に書いた10月の教育活動は、子どもたちの自尊感情形成の大きなチャンスととらえ、職員みんなで「ビタミンJ」の補給に努めるとともに、子どもたち自身が互いの頑張りを認め合い、「ビタミンJ」を補給し合えるよう支援していきたいと思ひます。



二小チャレンジ 始動!

チャレンジの
はながさく
かまのよい所を
っぴーは気持ち
ラスメイトとの協力も
い発見しよう
くわん関係なく

夏休み作品展 9/2(水)~8(火)

今年も、夏休みに子どもたちが一生懸命取り組んだ力作が集まりました。工作、手芸、調べたことや観察したことをまとめたものと、様々な作品に、楽しかった夏がしのべられます。ペア学年の友達の作品の素敵なところをカードに書き、贈り合う活動をしました。

たくさんの保護者の皆さんにも鑑賞していただき、ありがとうございました。



総合防災訓練 8/31(月) 地域防災訓練 9/6(日)

学校では、月に1回、地震や火災を想定した避難訓練を行っていますが、今回は、9月1日の防災の日に合わせて、総合防災訓練を行いました。放送機器が使えない、けが人が出た等を想定し、校庭に避難した後は、旭消防署さちが丘出張所 久保 所長の話の伺い、消火器を使う体験も行いました。また、各教室に二次避難を行い、学校に備蓄してある非常食(クラッカー)の試食を行いました。

二俣川地区連合自治会による防災訓練にも、多くの地域の方々が参加し、応急処置、AED、煙体験をローテーションで行いました。参加した児童も、三角巾で腕を吊るなどの応急処置訓練に熱心に取り組んでいました。訓練の最後には、炊き出しのおにぎりとお汁が配られました。



歯科巡回指導 9/4(月)



2・4・6年生の児童が、歯科衛生士さんに、歯みがきと歯ブラシのチェックをしていただきました。今年は「A(よくみがけていました)」の児童が多く、歯みがきへの意識の高まりが感じられました。残念ながらみがき残しの多かった「C」の児童は、給食後に正しいみがき方を教えていただきました。丈夫な歯を長く使えるよう、ぴったりの歯ブラシで丁寧にみがく習慣をつけてほしいと思います。ご家庭でも声をかけ、時にはチェックしてみてください。

2年 大根をうえました

2年生は、生活科の学習で冬野菜を育てることになりました。事前に丁寧に耕してやわらかくなった土の感触を確かめながら、副校長の指導で大事そうに種をまきました。どんなふうに育つかはこれかの世話次第、12月頃を予定している収穫が楽しみです。



3年「ことばの研究レポート」発表会

今年の夏、3年生は「ことば」について研究しました。回文、方言、早口言葉、俳句やことわざとテーマはいろいろ。同じようなテーマで研究した友達と協力して発表し合いました。発表のし方も、クイズ形式にするなど工夫がみられ、発表する側も聞く側も楽しそうでした。研究したことばを使いこなし、感じ方も表現力も豊かに育つといいなと願っています。



なかよし遊び 9/7(月)10(木)11(金)15(火)17(木)18(金)

二俣川小学校の「なかよし活動」は、運動会や遠足の時ばかりではなく、集会や作品展など、様々な場で交流を図っています。9月には、レクタイムを利用して「なかよし遊び」を行いました。日によって交代で校庭・体育館・教室を使用し、遊びも「だるまさんが転んだ」「〇×クイズ」「バラバラ文字ゲーム」「新聞ゲーム」と多様です。このような日常的活動で子どもたちは自然にかかわりあうことができるようになり、どの班もすっかり打ち

解けています。10月末には、全校遠足を予定しています。

6年生が下見に出かけ、計画を立てます。今年からウォークラリーも取り入れることになり、ますます楽しみです。



音楽集会 9/16(水)

今月の音楽集会は、5年生による「ブリッジ」。昨年、旭区音楽会に参加した時に歌った曲を、今回は学年みんなで歌いました。「ブリッジは人と人をつなぐ橋なんだという気持ちを大切にしたいです。」という挨拶が心にしみました。今月の歌は「夢見るジャンプ」、こちらの歌詞も、「頑張るあなたこそが一番さ」と心に響きます。

二俣川小学校では、今年度から、4年生以上が参加する音楽会を開催します。学年ごとに心をつなぐ自分たちの音をつくりあげようと練習に取り組んでいます。子どもたちの心を豊かにし、達成感を得られる活動にしたいと思います。ぜひご参観ください。



4年生出前水道教室 9/25(金)

横浜市水道局より4名の講師をお招きし、出前水道教室を行いました。最初にパワーポイントで水源から水がどのように運ばれ飲み水が作られているのかを学習し、次に、実際に使われているものと同じ砂や砂利を使った濾過実験で、濁った水が透明になる様子を観察し、塩素を使って消毒することで飲める水になることを確かめました。

10月の愛川宿泊体験学習では、横浜市の水源の一つである宮ヶ瀬ダムを見学することになっています。今回の学習と合わせて、改めて水の大切さや水道のありがたさを感じ、水の使い方を考え生活に生かして欲しいと思います。



職員の異動

2年1組担任の 長谷川温子 教諭が9月25日をもって産休に入りました。これに伴い、次の通り、職員の異動を行いましたのでお知らせします。ご理解の上、新担任へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

退任 鈴木 美津江 教諭 (体育担当講師)

着任 窪内 大樹 教諭 (2年1組担任)



三浦宿泊体験学習 9/27(日)~28(月)

「みんなでつくろう 楽しい思い出」をスローガンに掲げ、9月27日、28日に三浦に行ってきました。

1日めの荒崎海岸ハイキングでは、普段歩かないような岩場に足を取られ、転ぶ子が続出でしたが、磯で生き物観察をしたり、波に浸食されてできた洞穴に驚きの声をあげたりして、生き生きと活動に取り組んでいました。野外炊事(カレー作り)では、慣れない火おこしや野菜を切る作業に苦労する中で、協力し合うことの大切さや喜びを感じることができました。できあがったカレーは、水が多いものや野菜が少しかたいものもありましたが、自分たちで作ったカレーは格別で、応援に駆け付けた職員に「おいしいから食べてください。」と胸を張って勧め、たくさん誉められて嬉しそうでした。



2日めは、三崎魚市場でマグロの入札の様子を見学しました。



600本も並んだマグロは圧巻で、とても印象に残ったようです。神奈川県水産技術センターでは、東京湾と相模湾の違いや神奈川県で行われている漁法などについて学びました。これからの社会科の学習に行かせそうです。

2日間の宿泊体験学習を終えた子どもたちは、少したくましくなり、自分たちでも自信をもつことができたような頼もしい表情でした。

児童支援専任より

二俣川小学校の一週間は朝会から始まります。8月27日、夏休み明けの最初の朝会のことです。いつもは8時25分に始業を知らせるチャイムが鳴り朝会が始まりますが、その日はチャイムが鳴るのを待たずに全校児童が一切の私語をやめ、静かに整列しました。長期休業明けに声をかけられなくても静かに待つことができたことを褒めるとともに、毎回同じように続けていくことをめあてとして子どもたちに伝えました。

集団でも個人でも、何かを継続していくことは難しいことです。毎回のように声をかけていても、時にはできないこともあります。少しずつ積み重ねても必ずできるようになるとは限りません。しかし、何もしなければそこからの成長もありません。

子どもたちは生活のあらゆる場面からたくさんのことを学んでいます。子どもの成長に大人の支えは必要不可欠です。子どものよりよい成長のために、大人の見守り、励ましも継続していきたいものです。

平成27年度 全国学力・学習状況調査の結果

4月21日(火)に、全国の小学6年生と中学2年生を対象とした全国学力・学習状況調査を行いました。このたび、その結果がまとまりましたので、二俣川小学校児童の調査結果および、そこから見えてきた課題や対策について、次の通りご報告いたします。

<教科別学習状況調査結果>

A・・・「知識」に関する問題 B・・・「活用」に関する問題 平均正答率(%)

	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B	理科
二俣川小学校	74.1	65.6	76.9	49.7	62.8
横浜市	70.6	67.1	76.6	47.5	62.1
神奈川県	67.9	64.3	74.0	44.8	59.9
全国	70.1	65.4	75.2	45.0	61.3

- 国語 A は比較的良好にできていた。特に「読む」問題がよくできている。
- △国語 B は市平均を下回っていた。設問別にみると目的や意図に応じて「書く」問題の正答率が低い。
- 算数 A は概ねよくできていた。特に、図形についての知識理解がよく身につけていた。
- △算数 B では比較量と割合から基準量を求める問題の正答率が下回っていた。
- 理科は全体的にはよくできていたが、設問別では観察・実験の技能を問う問題で全国平均を下回っていた。

<生活習慣・学習習慣の調査結果からみえてきた課題>

	本校平均	全国平均
自分にはよいところがある	19.8	36.3
友達と話し合う時、友達の話や意見を最後まで聞くことができる	38.7	55.8
人の気持ちがわかる人間になりたい	65.1	72.1
学級みんなで協力して何かをやり遂げうれしかったことがある	47.2	54.2
学校のきまりを守っている	20.8	41.7
いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う	70.8	81.8
理科の勉強の内容がよくわかる	48.1	56.1

- ・学校の授業がよくわかると答えている児童の数や、国語・算数・理科の勉強は将来役に立つと答えている児童の数が全国平均を超えていることから、学習の大切さを感じている児童が多いことがわかる。反面、自分に自信がもてず、自分の考えや意見を発表することに苦手意識を感じている児童が多い。

<改善点>

- ・日記や手紙など短い文でも毎日書く習慣をつけ、「書く」力をつけていく。
- ・理科の授業改善をはかる。
 何のためにこの実験を行うのか？ 課題に対する自分の予想を確かめるために実験を行う、という思考の流れを大切に授業を行う。
 「理科の勉強や実験が好き」という気持ちを「理科の勉強がわかる」ことにつなげていく。
- ・音楽会、体育大会、チャレンジなどで、仲間意識をもって皆で協力して取り組む課程を大切に、絆を深め、終わった後に達成感が味わえるようにする。
- ・なかよし活動で、自分たちが中心となって活動することで、下級生が喜ぶ姿を見たり、頼りにされたりする経験を通して自己肯定感を高められるようにする。
- ・友だちのよいところ、自分のよいところを見直す機会を日常生活の中で意識的に取り入れ、自尊感情を育てていく。

10月の行事予定

日	曜	行 事
1	木	委員会活動
2	金	
3	土	
4	日	4年愛川宿泊体験学習
5	月	↓ 朝会
6	火	4年代休 2年泉図書館見学 読み聞かせ①③
7	水	なかよし集会 チャレンジ実行委員会
8	木	芸術鑑賞会 学校カウンセラー(AM)
9	金	前期終業式
10	土	市球技大会(サッカー)
11	日	(二俣川地区健民祭)
12	月	体育の日
13	火	後期始業式 なかよし活動 学校カウンセラー(PM)
14	水	集会(飼育委員会) 班長会議 ドン・キホーテ見学③
15	木	5年心の教育ふれあいコンサート アートプログラム④
16	金	アートプログラム④ キラキラ展準備のため5校時
17	土	土曜参観・二小音楽会 「学校をひらく！」週間・キラキラ展
18	日	
19	月	代休
20	火	読み聞かせ①②③ ケータイ教室⑤(3校時) アートプログラム④ 学校カウンセラー(AM) キャリア教育出前授業⑥
21	水	音楽集会① チャレンジ実行委員会 リコーダー講習会②
22	木	個別級宿泊体験学習 クラブ活動
23	金	↓ 代表委員会 市民の読書の日
24	土	
25	日	
26	月	朝会 避難訓練 全校5校時 読書週間(~11/6)
27	火	読み聞かせ①⑤ 子どものアトリエ③
28	水	市体育大会⑥ 手話体験教室④
29	木	消防出前授業④ 学校カウンセラー(PM)
30	金	全校遠足(予備日11/13)
31	土	↓

10月の目標

生活：みんなで協力して活動しよう
 保健：目を大切にしよう
 給食：食物の働きを知ろう

☆前期・後期

- 前期終業式 9日(金) 給食あり 平常授業
- 後期始業式 13日(火) 給食あり 平常授業

☆下校時刻の変更

- 10月16日(金) キラキラ展準備のため全学年5校時
- 10月17日(土) 土曜参観 全学年5校時
- 10月19日(月) 代休
- 10月23日(金) 代表委員会(参加児童以外5校時)
- 10月26日(月) 研究日のため全学年5校時
- 10月30日(金) 全校遠足(5時間授業)



☆裏門に電気錠が付きました☆
 正門同様、裏門にも電気錠が付きましたので、
 インターホンを鳴らしてお入りください。

☆「学校をひらく！」週間 キラキラ展

10/17~10/23 <キラキラ展 9時~16時>
 児童の学習や生活の様子・作品を見にぜひお越しください。後日「授業一覧表」を配布します。
 10月17日(土)には、土曜参観があります。3・4校時は4・5・6年生は、体育館で「二小音楽会」を行います。(全学年5時間授業です。)

20日(火)3校時にケータイ教室があります。5年生の保護者に限らず、多くの方のご参加をお待ちしています。

◎ 外国語の松井ロウエナ先生が10月1日をもって終了になります。同日朝、お別れの会を行います。新しい先生は、ザンビア共和国出身のリタ・サカラ先生です。児童には最初の授業日6日(火)昼の放送で紹介します。



11月の主な予定

- 2日(月) 授業研のため5時間授業
- 5日(木) 委員会活動
- 6日(金) 4年区音楽会
- 10日(火) 児童生徒交流 学校カウンセラー(AM)
- 11日(水) なかよし集会 こころの劇場⑥
- 12日(木) 就学時健診 福祉体験・講演④
- 13日(金) 代表委員会(参加児童以外5校時)
- 17日(火) 2-4, 4-3 のみ4校時
(翌日研究授業のため)
- 18日(水) 午前授業(2-4, 4-3 のみ5校時)
- 19日(木) クラブ活動 学校カウンセラー(PM)
- 24日(火) 授業研のため5校時
- 25日(水) 音楽集会③ チャレンジ実行委員会
- 26日(木) 社会科見学③ クラブ活動
- 27日(金) 旭区球技大会⑤